

平成 26 年 3 月 19 日

浜田市議会議長 原田 義 則 様

## 会派行政視察報告書

下記のとおり、視察を行いましたので、その結果を報告いたします。

岡 本 正 友



記

### 1. 期 間

平成 25 年 12 月 25 日 (水)

### 2. 視 察 先

鳥取県米子市東倉吉町 57 番地  
NPO 法人 特定非営利活動法人 まちなかこもんず  
代表 片木 克男 TEL 0859-29-4061

### 3. 参 加 者

- ①岡本正友 市議会議員 ②国分俊幸 いわみデザイン工房  
③教重智文 (株)三木工務店④川合香佳子, 官沢優子 浜田市役所市民政策課

### 4. 各視察先の調査内容

#### 【鳥取県米子市東倉吉町】

#### 〈1〉視察に至った経緯

中心市街地の住宅・店舗の空き家を、空き地にさせないため、建物の研究、その利活用と空き家のリユース・リノベーションやリサイクルなど提案し、具現化させることによって、地域環境を保全するとともに 地域の活性化を図らせようとする取組と市街地の定住促進をしようとした取組を研究するため、先進地のまちなかこもんずを視察する。

#### 〈2〉市の概要

米子市は県の最西端に位置し、島根県に隣接。江戸時代初期から商業都市として発展し、『山陰の大阪』とも呼ばれる。山陰両県の中央に位置する立地から、両県を統括する企業や機関が米子市や同じくほぼ中央に当たる松江市に置かれるケースが多い。そのため、県庁所在地ではないが鳥取大学医学部や山陰放送(テレビ・ラジオ兼営局)などがある拠点都市となっている。鉄道では JR山陰本線と境線・伯備線の分岐点に当たり、JR 米子支社が置かれ、また道路では国道 9・180・181・431号及び山陰自動車道・米子自動車道が通り、岡山・鳥取・境港・松江と結ばれているほか、米子空港や境港からは韓国のソウル(仁川)や東海ロシア



のウラジオストックとも結ばれるなど、山陰随一の交通の要衝となっている。  
本市を中心に山陰最大となる約 24 万人の人口を擁する米子都市圏が形成されている。また、  
広域に及ぶ経済地域として、隣接する松江・出雲・安来の各都市圏とともに、雲伯地方に  
中海・宍道湖経済圏を形成し、対外諸国との交流拠点をめざす。  
山陰最大の温泉地である皆生温泉は、日本におけるトライアスロン発祥の地としても有名<sup>1)</sup>。

主な概要として、(H24 年 4 月 1 日現在)

- 総面積 ----- 132. 21 km<sup>2</sup> (平成 19 年 1 月 1 日現在)
- 人口 ----- 148, 271 人
- 歳入・歳出 歳入額歳出額 575 億 8, 638 万 5 千円  
地方税 -- 182 億 1 千万円
- 財政力指数：0. 66、実質公債費比率：20. 8% 完全失業率 5. 5%
- 職員数 ----- 746 人

### 〈3〉米子市の取組

自然と都市機能が調和し、交通の利便性があり、医療機関が充実。中海圏域定住自立圏の  
中心市として医療・観光・教育などの分野で連携作業を進めている。イメージキャラク  
ター「ヨネギーズ」にツイッター、ふるさと寄付のお礼品(特産品等)の充実により、市のイメ  
ージアップ及びPR 展開を強化。行政と市民が一体となった中心市街地活性化の取り組みに  
より、まちにぎわいの創出に取り組んでいる。

### 〈4〉調査項目

〔法人の名前〕

特定非営利活動法人まちなかこもんず

〔代 表〕

片木 克男

〔住 所〕

米子市東倉吉町 5 7 番地

〔法人の目的〕

地域住民・団体と連携・協働し、地域の資源を活かしコミュニティ・ビジネスの  
手法を通じた地域活性化を目的とした事業の開発コーディネート及び運営を行  
い、米子市中心市街地の活性化に寄与することを目的とする。

〔設立年月日(登記日)〕

平成 19 年 09 月 25 日

〔特定非営利活動として 実施する活動の種類〕

- ・保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- ・まちづくりの推進を図る活動
- ・学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- ・環境の保全を図る活動
- ・地域安全活動
- ・男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- ・子どもの健全育成を図る活動
- ・経済活動の活性化を図る活動
- ・前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡助言又は援助の活動

## 〔特定非営利活動として実施する事業〕

- 1 コミュニティ・ビジネス中間支援事業
- 2 まちなか居住推進調査事業
- 3 空き地・空き家再生コーディネート事業
- 4 生活支援サービス事業
- 5 文化・スポーツ振興、観光振興、まちづくりなど地域活性化に係わる事業
- 6 地域活性化のための施設の管理・運営に係わる事業
- 7 地域活性化のための商品・サービスの企画・販売に関する事業・保健、医療又は福祉増進を図る活動

### ・まちなか居住推進の考え方

- ①まちなかのニーズに合った多様なタイプの住まい・住まい方の実現を目指します。  
またそのような住まい・住まい方を求める人を支援します。
- ②IJU ターン希望者のまちなか居住を支援します。
- ③まちなかの空家や空き住戸を貴重な資源として活用します。
- ④住まいの実現において、コミュニティ形成の視点を重視します。
- ⑤まちなかでの暮らしを支援するために、多様な団体や個人との連携を進めます。

### ・まちなか居住を推進するために取り組む事業分野

- ①空き家調査・空き家管理・空き家活用提案  
(例) 空き家調査の実施、 空き家・空き住戸の中古物件化と WEB 情報発信、 空き家・空き住戸の  
活用提案、 空き家・空き住戸を利用したモデル住宅等の実験的運営、 空き家管理「見守り」サービス
- ②空き家・空き地を活用した共同建替え住宅の提案
- ③高齢者世帯の住まいの維持管理と居住支援（他の NPO 法人との連携により）（予定）
- ④まちなか共同居住のための住宅整備と居住支援サービスの実施  
(他の NPO 法人との連携により) (予定)  
(例) 元気なうちに住み替えるグループリビング、 若者・学生のためのシェアハウス
- ⑤まちなか居住と住まいに関する相談会（予定）など

## 〈5〉所感(まとめ)

先進地米子市のNPO法人まちなかこもんずでは、中心市街地の空き家を再活用して、若者やお年寄りの定住につなげるための空き家を改装するなど、居住と交流のスペースを備え、まちのにぎわい創出を目指し活性化拠点づくりを図るとしている。

このプロジェクトに習い、その狙いである、「人口減の食い止めするために空き家の活用を図り、中心市街地の抱える問題を解決する」とした目的にそったNPO法人を立ち上げとその研究するなど活動をして行きたいと思っている。

この度は、建築士及び建築施工業者並びに、市役所定住対策室の職員合同で、同じ目線で視察を行った。我々浜田の今後の取り組みとしては、空き家になりそうな物件を早めに見つけ、空き家にならない対策を講じるなど、今後の予防も重要であり、立ち上げた異業種交流のNPO法人の調査研究を通して、その利活用について所有者及び利用者、行政に提案していくとともに、定住と人口減に寄与していきたい。その為にまずは、地域との連携を深め、情報が入る仕組み、関係づくりに構築したいと思っている。